

JICA 青年研修カンボジア（地域医療コース） in 鹿児島中央助産院

平成 29 年 10 月 27 日

2 週間の予定で来日し、鹿児島県内で医療や看護のシステムを学んでいたカンボジアの医療従事者が、10 月 27 日は、鹿児島中央助産院で「出産・子育てとケアの重要性」について学びました。助産院スタッフや駆けつけてくださった母さん&お子の力で、どうにか無事に終わりました。

- 9 : 30~10 : 00 助産院見学
- 10 : 00~10 : 15 お産劇
- 10 : 15~11 : 45 講義「日本のお産と育児事情／個別および継続ケアが見直されている」
- 11 : 45~12 : 15 質疑応答
- 13 : 20~14 : 15 講義「注目が集まる助産院のケア／助産院の経営」
- 14 : 30~15 : 10 お母さんたちとお話し
- 15 : 10~15 : 30 妊婦健診見学





お産で母も子も死ななくなってきた現代の日本で起こっている、さまざまな問題を、若いカンボジアの医療人と話し合いました。質疑応答も活発で、彼らのお産に対する真摯な気持ちを強く感じました。また、日本のお母さんたちとの話も彼らにはとても興味深く楽しかったようです。出産施設に対する想いや、子育て環境、サポートなどについて意見をやりとりしていました。医療体制や地域のありようを考え、母と子のパワーを高められるように、そんな支援の必要性について、国を越えて共有できたように思います。

